

# PRIME 観光都市・東京

東京都観光産業振興実行プラン  
～観光産業の復活と持続的な成長に向けて～



Tokyo Tokyo Old meets New

令和4（2022）年2月  
東京都

## 「P R I M E 観光都市・東京

### 東京都観光産業振興実行プラン～観光産業の復活と持続的な成長に向けて～ の策定にあたって

東京都は、誰もが安心して快適に滞在できるよう、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、バリアフリー化や多言語対応、観光ボランティアの育成など、旅行者を受け入れる環境整備を進めてまいりました。



2021 年夏に開催された大会は、コロナ禍による 1 年の延期、さらには無観客というこれまで経験したことのない状況での開催となりましたが、大会に関わる全ての方々が安全・安心な大会の成功に向けて力を尽くし、世界中に勇気と感動を届けることができました。この経験を都市のレガシーへと発展させ、東京を世界中のあらゆる人々を魅了する都市へと進化させていかなければなりません。

新型コロナウイルス感染症の拡大により世界規模で人々の移動が制限され、観光産業は深刻な影響を受けています。交流や社会経済活動への制約が続く中、多くの人々が、旅によって得られる非日常の体験や癒しなど、人生に潤いを与える観光の価値を再認識することとなりました。また、気候危機や S D G s への関心の高まり、D X の更なる加速など、コロナ禍も契機に世界の動きは極めて速くなり、都市間競争はより一層激しさを増しています。

観光の振興は、経済の活性化や雇用創出など東京の成長をけん引するとともに、相互理解や異文化交流の促進にもつながり、首都東京そして日本の未来にとって重要な鍵を握っています。「サステナブル・リカバリー」の視点に立った本プランのもと、社会経済状況の変化に柔軟に対応し、将来を見据えた取組を推進することで、東京の観光産業の持続的な成長を目指します。

そして、希望という名の「光」が溢れる世界最高の「P R I M E 観光都市・東京」を創り上げてまいります。

令和 4 (2022) 年 2 月

東京都知事

小池百合子

# 目次

---

<b>第1章 東京の観光産業振興の意義</b> .....	1
1 新たなプラン策定の意義 .....	2
2 観光を取り巻く状況 .....	3
(1) 東京 2020 大会に向けた都のこれまでの取組 .....	3
(2) 新型コロナウイルス感染症の影響 .....	4
(3) 観光産業における感染症防止と社会経済活動の 両立に向けた取組 .....	7
(4) 観光を巡る最近の動向 .....	8
<b>第2章 今後の観光産業振興の方向性</b> .....	11
1 基本理念 .....	12
2 基本理念の実現に向けた戦略と施策 .....	13
3 目指すべき将来像と政策目標 .....	14
4 観光産業の復活に向けたロードマップ .....	16
<b>第3章 観光産業振興に向けた今後の施策展開</b> .....	17
1 観光産業の活性化 .....	18
施策1 観光関連事業者の経営力向上への支援 .....	19
施策2 国内観光の活性化と国内外へのプロモーション .....	23
施策3 あらゆる旅行者が快適に滞在できる受入環境の整備 .....	29

---

---

---

2	社会変化等に対応した「新しい観光」の浸透	32
施策4	デジタル技術を活用した観光の推進	33
施策5	東京ならではの観光資源の磨き上げと 新たな観光スタイルの浸透	36
3	持続可能な観光の推進	41
施策6	地域・住民に寄り添った観光地域経営の推進	42
施策7	観光産業の持続的な成長に向けた基盤の強化	47
4	MICE 誘致の推進	50
<b>第4章</b>	<b>観光産業振興実行プランの実現に向けて</b>	<b>55</b>
1	推進体制	56
2	指標を活用した観光地域経営の推進	61
3	観光産業振興を進める財源の確保	65
<b>第5章</b>	<b>これまでの取組の成果と 東京 2020 大会のレガシー</b>	<b>67</b>

---

---